

令和6年度 横浜氷取沢高等学校国際交流（ニュージーランド）の取組

国際連携 G

1. 取組の経緯

令和3年度に、オーストラリア、ニュージーランドとの国際交流を斡旋しているシドニー事務所より、ニュージーランドに学校（リットンハイスクール）から日本の学校との交流希望がある報告を受けた。そこで、本校の生徒を対象にニュージーランドの学校との交流に関して予備調査を行い、一定数の交流希望者がいることを確認したうえで、先方へ交流希望を出した。令和3年度の3月に先方の教員とオンラインで打ち合わせをし、交流を開始させることとなった。令和4年度に引き続き令和5年度もオンライン交流を続け、今年度（令和6年度）はリットンハイスクールの訪問を受け入れることになった。

なお、令和5年度よりリットンハイスクールと同様の経緯により交流を開始させたロールストンカレッジについては今年度（令和6年度）の時間割の都合上、オンライン交流を一時停止する運びとなった。

2. リットンハイスクールの生徒および教員の来校についての概要

・日程及び内容

5月7日（火）

時間	内容
12：30	リットンハイスクールの生徒及び職員が到着
13：00	本校生徒による歓迎会（本校の国際交流員生徒の企画） ・校長挨拶 ・国際交流委員長挨拶 リットンハイスクール生徒代表挨拶
13：30	ホームステイ受け入れ生徒による校内見学
その後	ホームステイ受け入れ生徒と共に下校



5月8日（水）

時間	内容
1校時	コミュニケーションスキルズⅠ（1年生）の授業参加
2校時	論理表現Ⅱ（2年生）の授業参加
3校時	日本の食事調理体験 カレーライスの調理
4校時	
昼休み	リットンハイスクール生徒によるハカの披露 中庭で実施
5校時	茶道体験 本校茶道部生徒による企画
6校時	交流パーティー ・本校国際交流委員生徒による親睦のためのアクティビティ ①互いの国の文化についての紹介トーク ②互いの国に関するグループ対抗クイズ大会



5月9日（木）

時間	内容
8：00	能見台駅に集合・解散

ホームステイ受け入れ生徒の感想

英語を教わったり日本語を教えたりしながら、リットンハイスクールの生徒たちと有意義な時間を過ごすことが出来た。これを機に、さらに英語を勉強する強い気持ちが芽生えた。

3. オンライン交流 (Zoom Workplace を使用)

第1回	7月25日（木）9時10分～10時10分	自己紹介
第2回	7月29日（月）11時00分～11時50分	学校行事紹介（体育祭）
第3回	10月21日（月）10時00分～11時00分	学校行事紹介（文化祭）

リットンハイスクールの生徒の参加は毎回5名前後の参加である。本校生徒の参加は20名前後である。交流時には主に英語を使用している。自己紹介や学校行事、流行の話題について、幅広い話題に関して画面共有を行いながら親睦を深めることができた。



4. 課題と今後の展望

交流校とのオンラインミーティングを継続しながら、定期的に交流校への訪問、または交流校が来校する時の対応について、学校として計画的に取り組む必要性がある。また今後の交流状況によっては、交流校との姉妹校締結も期待したいところである。